

| ユニット ※設置する場合は記入 | 評価分野 | 評価項目 | ウエイト | 評価基準 |
|--------------------|------|-------------------------|------|--|
| 基盤教育部門 日本語教育部 | 教育 | 授業科目の担当状況【学部】(全学教育科目含む) | 0.8 | 【5:特に優れている】 採用時に指定されたコマ数をかなり上回って担当し、通常の授業以外で設けられた講義も積極的に行い、個別指導も精力的に行っている。 【4:水準を上回っている】 採用時に指定されたコマ数を上回って担当し、個別指導も精力的に行っている。 【3:水準に達している】 全学科目と留学生対象の国際交流科目を担当し、チームティーチングのとりまとめ、困難を抱える留学生への個別指導を行っている。 【2:改善の余地がある】 採用時に指定されたコマ以外には積極的に関わらない。 【1:問題があり改善を要する】 採用時に指定されたコマ数未満の講義を行っている。 |
| | | 授業科目の担当状況【大学院】 | 0.2 | 【5:特に優れている】 3コマ以上を担当し、論文指導も積極的に行っている。 【4:水準を上回っている】 2コマ以上を担当している 【3:水準に達している】 1コマ担当している 【2:改善の余地がある】 担当していない 【1:問題があり改善を要する】 担当していず、意欲もない |
| | | 卒業研究指導状況 | 0 | 【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】 |
| | | 博士課程前期研究指導状況 | 0 | 【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】 |
| | | 博士課程後期研究指導状況 | 0 | 【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】 |
| | | 留学生の受入状況 | 0 | 【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】 |

基盤教育部門日本語教育部

【部局名:国際戦略推進機構】

| ユニット ※設置する場合は記入 | 評価分野 | 評価項目 | ウエイト | 評価基準 |
|---|------|----------------------|------|------------------------------|
| 基盤教育部門 日本語教育部 | 教 育 | 教育方法の改善に関する取組状況 | 0.7 | 【5:特に優れている】 |
| | | | | 特筆すべき教育方法の改善の成果が認められる |
| | | | | 【4:水準を上回っている】 |
| | | | | 教育方法の改善に向けて積極的な活動が認められる |
| | | | | 【3:水準に達している】 |
| | | | | 評価対象年度において授業アンケートを実施している |
| | | | | 【2:改善の余地がある】 |
| | | 過去2年間で授業アンケートを実施している | | |
| | | 【1:問題があり改善を要する】 | | |
| | | 過去3年間授業アンケートを実施していない | | |
| | | その他の教育活動 | 0.7 | 【5:特に優れている】 |
| | | | | 4. に関し、際立った対応を行った。 |
| | | | | 【4:水準を上回っている】 |
| | | | | プログラムで生じた重大な課題に関し、適切な対応を行った。 |
| 【3:水準に達している】 | | | | |
| 大学院生もしくは学部生の研究指導、卒論指導への関与、留学生の受け入れ、日本語(留学)プログラムのコーディネート、個別の履修上の指導や必要に応じた生活上の相談を行っている。 | | | | |
| 【2:改善の余地がある】 | | | | |
| コーディネートや個別指導を十分に行っていない。 | | | | |
| 【1:問題があり改善を要する】 | | | | |
| コーディネートも個別指導も全く行っていない。 | | | | |

基盤教育部門日本語教育部

【部局名:国際戦略推進機構】

| ユニット ※設置する場合は記入 | 評価分野 | 評価項目 | ウエイト | 評価基準 |
|---|------|----------------------------------|------|-------------------------------|
| 基盤教育部門 日本語教育部 | 研究 | 学術雑誌等の論文公表の状況 | 0.8 | 【5:特に優れている】 |
| | | | | 極めて顕著な実績を残している。 |
| | | | | 【4:水準を上回っている】 |
| | | | | 3.を上回る論文を発表している。 |
| | | | | 【3:水準に達している】 |
| | | | | 過去5年間に3点相当の論文を発表している。 |
| | | 【2:改善の余地がある】 | | |
| | | 過去5年間に1～2点の論文を発表している。 | | |
| | | 【1:問題があり改善を要する】 | | |
| | | 過去5年間に論文を発表していない。 | | |
| | | 学術専門書等の執筆、編集の状況 | 0.3 | 【5:特に優れている】 |
| | | | | 極めて顕著な実績を残している。 |
| | | | | 【4:水準を上回っている】 |
| | | | | 3.を上回る執筆・編集をしている。 |
| | | | | 【3:水準に達している】 |
| | | | | 教科書を含む専門書を過去5年に1点以上執筆・編集している。 |
| | | 【2:改善の余地がある】 | | |
| | | 過去5年間に執筆・編集をしていない。 | | |
| | | 【1:問題があり改善を要する】 | | |
| | | 過去10年間に執筆・編集をしていない。 | | |
| | | 解説、総説等の公表状況 (当該ユニットの研究分野と無関係) | 0 | 【5:特に優れている】 |
| | | | | 【4:水準を上回っている】 |
| | | | | 【3:水準に達している】 |
| | | | | 【2:改善の余地がある】 |
| 【1:問題があり改善を要する】 | | | | |
| 【5:特に優れている】 | | | | |
| 建築、芸術、演奏、体育系分野等の 活動状況 (当該ユニットの研究分野と無関係) | 0 | 【4:水準を上回っている】 | | |
| | | 【3:水準に達している】 | | |
| | | 【2:改善の余地がある】 | | |
| | | 【1:問題があり改善を要する】 | | |
| | | 【5:特に優れている】 | | |
| | | 【4:水準を上回っている】 | | |
| 特許出願状況 (当該ユニットの研究分野と無関係) | 0 | 【3:水準に達している】 | | |
| | | 【2:改善の余地がある】 | | |
| | | 【1:問題があり改善を要する】 | | |
| | | 【5:特に優れている】 | | |
| | | 【4:水準を上回っている】 | | |
| | | 【3:水準に達している】 | | |
| 学術賞等の受賞の状況 | 0.3 | 【2:改善の余地がある】 | | |
| | | 【1:問題があり改善を要する】 | | |
| | | 【5:特に優れている】 | | |
| | | 特に著名な賞を受賞している。 | | |
| | | 【4:水準を上回っている】 | | |
| | | 学術賞を含む複数の賞を受賞をしている。 | | |
| 【3:水準に達している】 | | | | |
| 過去に何等かの賞を受賞している。 | | | | |
| 【2:改善の余地がある】 | | | | |
| 受賞していない。 | | | | |
| 【1:問題があり改善を要する】 | | | | |

基盤教育部門日本語教育部

【部局名:国際戦略推進機構】

| ユニット ※設置する場合は記入 | 評価分野 | 評価項目 | ウエイト | 評価基準 |
|--|------|--|------|--------------------------|
| 基盤教育部門 日本語教育部 | 研究 | 学会発表、講演等の状況 | 0.5 | 【5:特に優れている】 |
| | | | | 特に顕著な実績を残している。 |
| | | | | 【4:水準を上回っている】 |
| | | | | 2.を上回る発表・講演を行っている。 |
| | | | | 【3:水準に達している】 |
| | | | | 過去5年間に、5回程度の発表・講演を行っている。 |
| | | 【2:改善の余地がある】 | | |
| | | 過去5年間に、5回程度の発表・講演を行っている。 | | |
| | | 【1:問題があり改善を要する】 | | |
| | | 過去5年間に、発表・講演を行っていない。 | | |
| | | 学術調査、研究報告等の活動状況 | 0 | 【5:特に優れている】 |
| | | | | 【4:水準を上回っている】 |
| | | | | 【3:水準に達している】 |
| | | | | 【2:改善の余地がある】 |
| | | | | 【1:問題があり改善を要する】 |
| | | | | |
| | | 科学研究費の申請、獲得状況 | 0.3 | 【5:特に優れている】 |
| | | | | 過去10年間に3件以上獲得している。 |
| | | | | 【4:水準を上回っている】 |
| | | | | 過去10年間に2件以上獲得している。 |
| 【3:水準に達している】 | | | | |
| 過去5年間に1件獲得している。 | | | | |
| 【2:改善の余地がある】 | | | | |
| 過去10年間に1件以上獲得している | | | | |
| 【1:問題があり改善を要する】 | | | | |
| 過去5年間一度も申請していない | | | | |
| 共同研究、受託研究、その他外部資金の獲得状況 | 0 | 【5:特に優れている】 | | |
| | | 【4:水準を上回っている】 | | |
| | | 【3:水準に達している】 | | |
| | | 【2:改善の余地がある】 | | |
| | | 【1:問題があり改善を要する】 | | |
| | | | | |
| その他の研究活動 | 0.2 | 【5:特に優れている】 | | |
| | | 過去5年に、4.のうち二つを達成している。 | | |
| | | 過去5年に、3.を上回る研究報告を発表している。あるいは、1件以上の受託研究を行っている。あるいは、解説を公表している。 | | |
| | | 【3:水準に達している】 | | |
| | | 過去5年に、3点程度の研究報告を発表している。あるいは、1件以上の受託研究を行っている。あるいは、解説を公表している。 | | |
| | | 【2:改善の余地がある】 | | |
| 過去5年に、研究報告を発表している。あるいは、1件以上の受託研究を行っている。あるいは、解説を公表している。 | | | | |
| 【1:問題があり改善を要する】 | | | | |
| いずれも行っていない。 | | | | |

| ユニット ※設置する場合は記入 | 評価分野 | 評価項目 | ウエイト | 評価基準 | |
|--------------------|------|--|-----------------|---------------------------------------|-----------------|
| 基盤教育部門 日本語教育部 | 社会貢献 | 国、地方公共団体での活動状況 | 0 | 【5:特に優れている】 | |
| | | | | 【4:水準を上回っている】 | |
| | | | | 【3:水準に達している】 | |
| | | | | 【2:改善の余地がある】 | |
| | | | | 【1:問題があり改善を要する】 | |
| | | | | 【5:特に優れている】 | |
| | | 学会等の学術団体での活動状況 | 0.3 | 際立った成果をあげている | 【4:水準を上回っている】 |
| | | | | 過去5年間に、複数の学会・研究会で委員をつとめ、中核的な役割を担っている。 | 【3:水準に達している】 |
| | | | | 過去5年間に、複数の学会・研究会で役員・委員をつとめている。 | 【2:改善の余地がある】 |
| | | | | 過去5年間に、学会・研究会で委員をつとめている。 | 【1:問題があり改善を要する】 |
| | | | | いずれも行っていない。 | 【5:特に優れている】 |
| | | | | 4.を上回る実績を残している。 | 【4:水準を上回っている】 |
| | | 公開講座、生涯学習教育に関する活動状況 | 0.2 | 過去5年間に、2件程度の企画運営を行っている。 | 【3:水準に達している】 |
| | | | | 過去5年間に、1件の企画運営を行っている。 | 【2:改善の余地がある】 |
| | | | | 過去5年間に、参加している。 | 【1:問題があり改善を要する】 |
| | | | | 過去5年間に、企画運営も参加もしていない。 | 【5:特に優れている】 |
| | | | | 【4:水準を上回っている】 | |
| | | | | 【3:水準に達している】 | |
| | | 産学連携活動(技術移転、技術相談等)の状況 (当該ユニットの研究分野と無関係) | 0 | 【2:改善の余地がある】 | |
| | | | | 【1:問題があり改善を要する】 | |
| | | | | 【5:特に優れている】 | |
| | | | | 【4:水準を上回っている】 | |
| | | | | 【3:水準に達している】 | |
| | | | | 【2:改善の余地がある】 | |
| 国際共同研究に関する活動状況 | 0.2 | 特筆すべき成果が認められる | 【4:水準を上回っている】 | | |
| | | 基盤教育部門で定めた基準の【標準程度】を上回っている | 【3:水準に達している】 | | |
| | | 基盤教育部門で定めた基準の【標準程度】を満たしている | 【2:改善の余地がある】 | | |
| | | 基盤教育部門で定めた基準の【標準程度】を下回っている | 【1:問題があり改善を要する】 | | |
| | | 基盤教育部門で定めた基準の【標準程度】を大きく下回っている | 【5:特に優れている】 | | |
| | | 特筆すべき成果が認められる | 【4:水準を上回っている】 | | |
| 海外活動支援の状況 | 0.2 | 基盤教育部門で定めた基準の【標準程度】を上回っている | 【3:水準に達している】 | | |
| | | 基盤教育部門で定めた基準の【標準程度】を満たしている | 【2:改善の余地がある】 | | |
| | | 基盤教育部門で定めた基準の【標準程度】を下回っている | 【1:問題があり改善を要する】 | | |
| | | 基盤教育部門で定めた基準の【標準程度】を大きく下回っている | 【5:特に優れている】 | | |
| | | 特筆すべき成果が認められる | 【4:水準を上回っている】 | | |
| | | 基盤教育部門で定めた基準の【標準程度】を上回っている | 【3:水準に達している】 | | |

基盤教育部門日本語教育部

【部局名:国際戦略推進機構】

| ユニット ※設置する場合は記入 | 評価分野 | 評価項目 | ウエイト | 評価基準 |
|------------------------------|------------------|------------|------|------------------------------|
| 基盤教育部門 日本語教育部 | 社会貢献 | 地域連携活動の状況 | 0.2 | 【5:特に優れている】 |
| | | | | 3件以上の地域連携活動に積極的に関わった |
| | | | | 【4:水準を上回っている】 |
| | | | | 2件以上の地域連携活動に積極的に関わった |
| | | | | 【3:水準に達している】 |
| | | | | 何らかの地域連携活動に関わった |
| | | | | 【2:改善の余地がある】 |
| | | | | 地域連携活動に関わらなかった |
| | 【1:問題があり改善を要する】 | | | |
| | 地域連携活動に関わったことがない | | | |
| | 社会貢献 | その他の社会貢献活動 | 0.2 | 【5:特に優れている】 |
| | | | | 特筆すべきその他の社会貢献活動が過去5年間に3件以上ある |
| | | | | 【4:水準を上回っている】 |
| | | | | 特筆すべきその他の社会貢献活動が過去5年間に2件以上ある |
| | | | | 【3:水準に達している】 |
| | | | | 特筆すべきその他の社会貢献活動が過去5年間に1件以上ある |
| 【2:改善の余地がある】 | | | | |
| 特筆すべきその他の社会貢献活動が過去7年間に1件以上ある | | | | |
| 【1:問題があり改善を要する】 | | | | |
| 特筆すべきその他の社会貢献活動が過去10年間に1件もない | | | | |

| ユニット ※設置する場合は記入 | 評価分野 | 評価項目 | ウエイト | 評価基準 | | |
|--------------------|------|---|------|--|-----|---|
| 基盤教育部門 日本語教育部 | 管理運営 | 学内の管理運営組織での活動状況 | 0.5 | 【5:特に優れている】 特に顕著な実績を残している。 | | |
| | | | | 【4:水準を上回っている】 過去5年間で学内の部会の委員を務め、学外の全国会議に参加している。 | | |
| | | | | 【3:水準に達している】 過去5年間で学内の部会の委員を務めている、あるいは、学外の全国会議に参加している。 | | |
| | | | | 【2:改善の余地がある】 過去10年間で学内の部会の委員を務めている、あるいは、学外の全国会議に参加している。 | | |
| | | | | 【1:問題があり改善を要する】 いずれも行っていない。 | | |
| | | | | 入試業務に係わる活動状況 | 0.1 | 【5:特に優れている】 機構として特に優れた入試業務を行っている。 |
| | | | | | | 【4:水準を上回っている】 機構として求められている水準を上回る入試業務を行っている。 |
| | | | | | | 【3:水準に達している】 機構として求められている入試業務を行っている。 |
| | | 【2:改善の余地がある】 機構として求められている入試業務の水準に達していない。 | | | | |
| | | 【1:問題があり改善を要する】 機構として求められている入試業務を行っていない。 | | | | |
| | | 入学・進学志願者増加に係わる活動状況 | 0.1 | | | 【5:特に優れている】 機構として特に優れた入学・進学志願者増加に係わる活動を行っている。 |
| | | | | | | 【4:水準を上回っている】 機構として求められている水準を上回る入学・進学志願者増加に係わる活動を行っている。 |
| | | | | | | 【3:水準に達している】 機構として求められている入学・進学志願者増加に係わる活動を行っている。 |
| | | | | 【2:改善の余地がある】 機構として求められている入学・進学志願者増加に係わる活動の水準に達していない。 | | |
| | | | | 【1:問題があり改善を要する】 機構として求められている入学・進学志願者増加に係わる活動を行っていない。 | | |
| | | | | 就職支援、課外活動支援に係わる活動状況 | 0.3 | 【5:特に優れている】 機構として特に優れた就職支援、課外活動支援に係わる活動を行っている。 |
| | | | | | | 【4:水準を上回っている】 機構として求められている水準を上回る就職支援、課外活動支援に係わる活動を行っている。 |
| | | | | | | 【3:水準に達している】 機構として求められている就職支援、課外活動支援に係わる活動を行っている。 |
| | | 【2:改善の余地がある】 機構として求められている就職支援、課外活動支援に係わる活動の水準に達していない。 | | | | |
| | | 【1:問題があり改善を要する】 機構として求められている就職支援、課外活動支援に係わる活動を行っていない。 | | | | |
| その他の管理運営業務 | 0.5 | 【5:特に優れている】 留学生および留学にかかる教務厚生業務とその他の管理運営業務で優れた働きをしている。 | | | | |
| | | 【4:水準を上回っている】 留学生および留学にかかる教務厚生業務とその他の管理運営業務を積極的に行っている。 | | | | |
| | | 【3:水準に達している】 留学生および留学にかかる教務厚生業務とその他の管理運営業務を行っている。 | | | | |
| | | 【2:改善の余地がある】 留学生および留学にかかる教務厚生業務とその他の管理運営業務で、機構として求められている水準に達していない。 | | | | |
| | | 【1:問題があり改善を要する】 留学生および留学にかかる教務厚生業務とその他の管理運営業務を行っていない。 | | | | |

※評価項目は全学業績評価委員会の承認を得れば追加できます。追加を希望する場合は朱書きで評価項目を記載し、全学業績評価委員会に提出ください。